

お手紙ありがとうございました！ /



まだまだ知らない串間がたくさん！

くしま再発見

昭和の観光パンフレット
商工観光スポーツランド推進課に熊本県から一通のお手紙が届きました。中身は昭和35年に串間市役所から送ってもらったという当時の観光パンフレット。大事に保管していたので、何かのお役に立てればということで送ってくださったものでした。今回は、今ではまず見ることでできない、昭和35年当時のパンフレットをご紹介します。昭和35年にタイムスリップしてみましょう！

〈裏面〉



灯台や野生馬、ソテツの自生地など今と変わらぬ姿が当時からあります。

当時は都井岬の歴史を推していたのでしょうか。詳しい話が記されています。

当時の高松海水浴場の貴重な写真。多くの人にぎわい、このころは貸出ボートがあったことがわかります。

本城にあった中村旅館。懐かしい感じが伝わる写真です。当時の宿泊料金も今では考えられない値段になっています。

当時は本城から都井岬までバスで1時間。串間市街からは1時間20分かかり、都井岬へ行くのも一苦労です。

〈表面〉



レイアウトもなかなか味があります。串間市街を「串間のまち」と表示するところも昭和の雰囲気が出ています。

若山牧水が都井岬のことを読んだ歌を紹介しています。

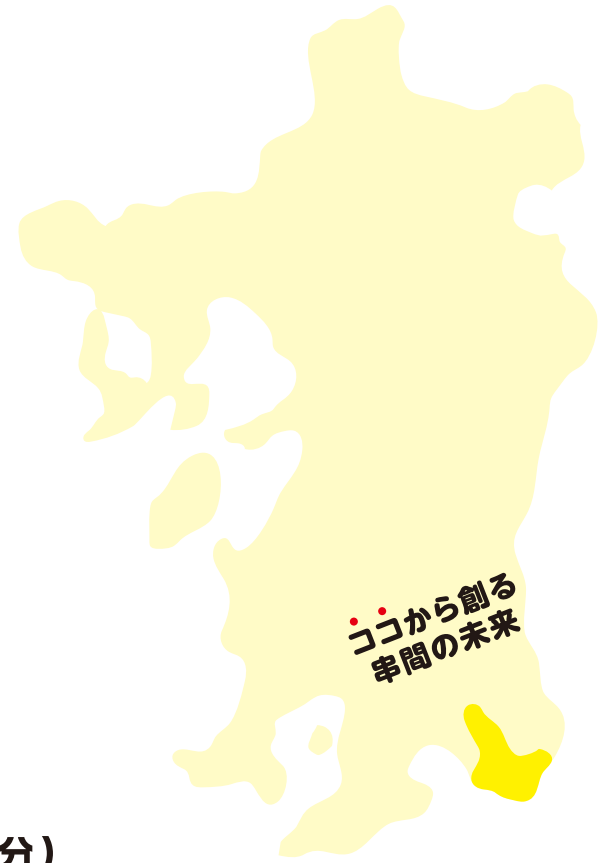
当時の担当者が都井岬までの道筋を手書きで表示しています。文字も味があります。

現在は都井岬周辺ではあまり猿を見かけなくなりましたが、この当時は地図に示すほど野猿がいたのがわかります。

串間市の未来をともに描く 道の駅設置を追い風に地域が潤う！ 仕事を生み出し、市民所得を上げる！ 「くしま未来探究室」

昨年より、道の駅のオープンにむけた具体的な未来ビジョンの策定、ロードマップづくりを、道の駅運営チーム「海山中」をはじめとした串間市民の方とワークショップ形式で全6回実施してきました。

今回は、そのロードマップをお伝えし、行政、民間(道の駅の運営会社、出店者、道の駅周辺の事業者様や住民)のみならず、市民の方々の声を聴き、共に未来を描きたいと思っています。道の駅を含むまちづくりに興味のある方、共に未来を創りたいみなさまと一緒に作戦会議ができれば嬉しいです。



道の駅のオープンにむけた 具体的な未来ビジョン、 ロードマップ発表会

プログラム(全180分)

- ・ご挨拶・ご説明(株式会社シカケ 代表取締役 金山 宏樹)
- ・串間市の未来ビジョン / ロードマップを発表(「くしま未来探究室」メンバー)
- ・ワールドカフェ(ファシリテーター 長友 まさ美、平澤 勉)

道の駅が誕生することでうまれる「ありたい串間市の未来」について地域の方々と共に話し、実現にむけた作戦会議を行います。

参加者

- 串間に新たにできる「道の駅」に興味、関心がある方
- 「道の駅」が生まれることでおきる串間市の未来を共に作り出したい方
- 「道の駅」の誕生にむけて新たなチャレンジをしたい方

時間 10:00~13:00 **小さなお子様を連れてきていただくのも大丈夫です。**

会場 串間市アクティブセンター **2019 3.21 (木/祝)**

お申込 無料 申し込みも不要です。当日会場にお越しくださいませ。

学生さんも大歓迎です！

参加者大募集!